

全日学友の期待に応之

# 6.15部-全日自治会共同斗争実現への先陣を築こう！

六・一五共同行動をせよの不安保  
闘争の巨大な一歩に。

全市大の学友諸君！

古界人民の不屈の斗いが、古界史の転回に巨大な刻印を日々刻みつけてある今日、我々は才七回市大自治会選挙を仰じた。バトナム戦争の人民的解決への迫、豊とセの不安保への先陣、豊とセの歴史的重負をもち、た課題を全身に担い、且つ大學生生活の全面にわたる革新を遂行する自治会運動の構築へ——我々は更なる前進を全学友と共に果すべくここに立候補した。

バトナムー沖繩——不安保への統一した人民的攻勢のためのイニシアテイスが五知識人によって発せられて以降、6・15共同行動実現への宣言書は、総評、反戦青年会を始め、学生、市民、平和諸組織へと、全日津々に統一斗争の力強いつねりをつくりだしている。

「複数全学連」に象徴される日本学生戦線の不幸な分断から、七〇年斗争の統一した自治運動の布陣への転生の決定的一步を築くべく、われわれ統一会議（主流派）・革新グループは、6・15自治会共同行動の実現への不屈の大進的勢力を行ってきた。この努力は市大、立命、神戸の三自治会による6・28自治代呼びかけと6・15共同斗争実現への善処となって結果しつつあり、そしてこの自治会を基として6・15共同斗争実現への力は、民青「全学連」、二派「全学連」、革マル「全学連」という学生運動の党派的分断を覆ぬいて「月」としての学生運動の今日の再生と統一全学連実現への底流を切りひらきつつある。

疑いもなく、不安保斗争への布陣の原基はここに築かれようとしている。この指針を明白にする庄へと導くもの——それは自治会共同行動——全日自治会共闘——統一全学連への全学友の不屈の斗いをおいてない。

全市大の学友諸君！

六〇年不安保斗争以降の分断と混乱に悩む全日学友に、統一と大衆的斗争の炬火を燃し続けてきた市大自治会は、今、全日学友の期待に応え、七〇年不安保への統一した自治会運動の先陣にたっている。全市大の学友の統一した力と、6・15自治会共同斗争実現への更に前面は先陣を築こう！ここにこそ自治会の指針的責任をになつてきた我々は、この重大な任務を担う自治会指導部は我々をおいて他にないことを確信し、ここに立候補を望言する。

統一会議(主流派) 共同宣言  
革新グループ